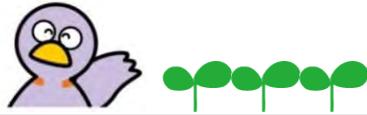




埼玉県のマスコット  
「コバトン」



# 平成26年度 子育ての目安「3つのめばえ」 活用事例集



平成27年3月  
埼玉県教育委員会

## はじめに

幼児期の教育は、子供の基本的な生活習慣を育て、道徳性の芽生えを培い、学習意欲や態度の基礎となる好奇心や探究心を養い、創造性を豊かにするなど、生涯にわたる人間形成の基礎を養う上で、重要な役割を担っております。

そこで、本県では、第1期埼玉県教育振興基本計画から「幼児教育の推進」を位置付け、その推進に努めてまいりました。そして現在、第2期埼玉県教育振興基本計画においても、さらに、その充実を図っているところでございます。

平成22年度には、子育ての目安「3つのめばえ」を策定し、その普及・啓発のために、家庭向けリーフレットを毎年作成し、幼稚園・保育所・認定こども園における保護者会や小学校における就学時健康診断、入学説明会等で御活用いただいております。

また、平成23年度には、子育ての目安「3つのめばえ」の内容を子供たちが遊びながら、自然と意識できるように「3つのめばえ」カルタを作成いたしました。このカルタは、幼稚園、保育所、認定こども園等各施設や学校、御家庭で広く楽しんでいただける内容となっております。

さらに、カルタカレンダーや保護者向け説明資料等、各施設、学校ですぐに活用できるよう、県のホームページよりデータ発信をしているところです。

本活用事例集は、幼稚園、保育所、小学校において、子育ての目安「3つのめばえ」関連資料（パンフレット・リーフレット・「3つのめばえ」カルタ等）を、実際にどのような場面で活用実践しているかについてまとめたもので、昨年度に引き続き、平成26年度版として作成したものでございます。

本活用事例集を、各幼稚園、保育所・認定こども園、小学校において御活用いただき、子育ての目安「3つのめばえ」の内容が、子供たちに身に付いていくことを願っております。

また、各家庭で活用できる取組についても盛り込まれておりますので、保護者の皆様にも周知し、御活用いただければ幸いです。

結びに、本活用事例集の作成に当たりまして、関係者の皆様方に多大な御協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

平成27年3月

埼玉県教育局市町村支援部家庭地域連携課長 田柳 宏

# 目 次

## 協力園等の活用事例

### <訪問及び資料による活用事例提供園等>

川口市立南平幼稚園	1～ 2
滑川町立滑川幼稚園	3～ 4
久喜市立栗橋幼稚園	5～ 6
牛島幼稚園（春日部市）	7～ 8
大袋幼稚園（越谷市）	9～10
東岩槻幼稚園（さいたま市）	11～12
神戸幼稚園（さいたま市）	13～14
さかえ幼稚園（熊谷市）	15～16
こどもの森保育園（松伏町）	17～18
なかよし保育園（所沢市）	19～20
あおぞらウインクルム保育園（さいたま市）	21～22
上尾市立尾山台小学校	23～24
ふじみ野市立大井小学校	25～26
深谷市立本郷小学校	27～28
羽生市立羽生北小学校	29～30

### <資料による活用事例提供園等>

飯能市立名栗幼稚園	31～32
神川町立神川幼稚園	33
秩父市立久那幼稚園	34
杉戸町立東幼稚園	35～36
南双葉幼稚園（川越市）	37
富士見台幼稚園（富士見市）	38
双葉台幼稚園（上尾市）	39
加須市立第四保育所	40
ときがわ町立平保育園	41
朝霞市立さくら保育園	42
第二なでしこ保育園（熊谷市）	43～44
熊谷市立玉井保育所	45



子育ての目安「3つのめばえ」

# 活用事例

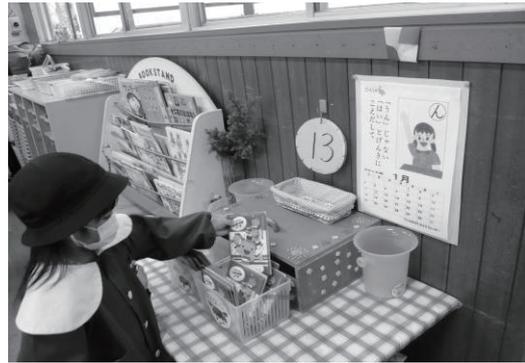


所属所名	川口市立南平幼稚園
取組名（行事名）	第1学期保護者会・第2学期個人面談・第3学期保育参加
参加対象者・数	年長保護者 56名 ・年少保護者 65名 ・幼児 121名 母親 40名
実施時期・時間	平成26年4月 ・平成26年12月 ・平成27年1月
活動場所等	遊戯室、保育室
使用資料名	家庭向けリーフレット、「3つのめばえ」カルタ
<p>内容</p> <p><b>&lt;1学期保護者会（年長）&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園生活の充実や小学校就学に向け、園長講話の中で家庭向けリーフレットを活用することにより、家庭生活における子育ての重要性に対する保護者の意識を啓発した。</li> <li>・就学に対する保護者の意識も高まり、小学校までに身に付けたい内容が具体的に示されたリーフレットを見ながら、熱心に耳を傾けていた。</li> </ul> <p><b>&lt;2学期個人面談（年少）&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や幼稚園における子供の発達を相互に確認する際、リーフレットを目安として活用する。</li> <li>・園生活の様子や担任としての願いを伝えたり、保護者の子育てに関する相談を進める際に、「生活について」「他者との関係について」「興味・関心について」といった観点に基づいて、話の内容を整理しながら話し合うことができた。</li> </ul> <p><b>&lt;保育参加（年少・年長）&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年少は、生活の中で親しんでいる「3つのめばえ」カルタを保護者と一緒に楽しむ。</li> <li>・保護者がカルタを読む際に、「朝ごはん食べてきた？」「お友達となかよく遊ぶと楽しいね」などと内容に関わる声かけをしながらカルタ遊びを進めることで、親子で身に付けたい内容を確認した。</li> <li>・年長はカルタの内容をもとに、「3つのめばえ」に関わる「すごろく」を作って遊ぶ。</li> <li>・保護者と一緒に、「友達と仲よく遊べたよ。みんなで3すすむ」「きれいに最後までお片づけをして、2すすむ」と空欄のマスに入る言葉を考え、作り上げて遊んだ。小学校生活に向けて身に付けたい内容を親子で考え合う機会となった。</li> </ul>	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会や個人面談、保育参加と継続して「3つのめばえ」の内容に触れ啓発することで、保護者の子育てに対する意識が高まった。</li> <li>・幼児は、カルタや作ったすごろくで遊びながら、内容を幼児なりに理解し、進んで取り組むようになった。</li> <li>・「3つのめばえ」について更に保護者の関心を深め、子育て、就学の準備等に生かせるように保育を通して啓発していきたい。</li> </ul>



## カレンダーの活用

- ・毎日の出席シールを貼るコーナーにカレンダーを掲示し、言葉や内容に興味をもち、見たり話したりしながら、更に関心がもてるようにする。

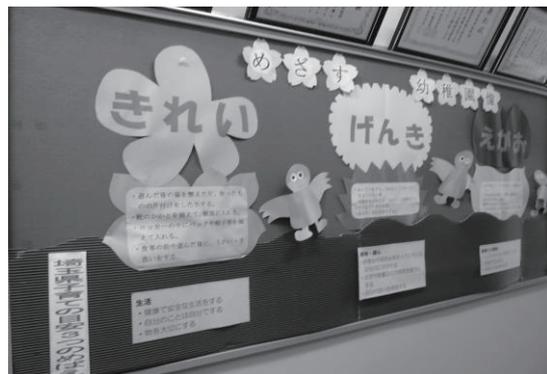


## 入学に向けたアプローチカリキュラムとの関連 (たんけんカードの活用)

- ・小学校訪問の時に自分のカードをつくり（色を塗る、名前を書くなど）、小学生とペアになり一緒にカードを確認しながら、校内を見学する。  
\*昇降口・職員室・保健室・給食室・トイレなど入学した時に知っておきたい場所を中心に見学する。

## ポスター・掲示物による啓発

- ・保護者が使用する会議室や通路などにポスターを掲示し、「3つのめばえ」に対する関心を高めるようにする。
- ・目指す幼稚園像や幼児像に「3つのめばえ」の身に付けてほしい内容を関連させ、掲示により教師の意識を高め、日々の保育での重点化を図る。



## 保育の質的改善・向上として

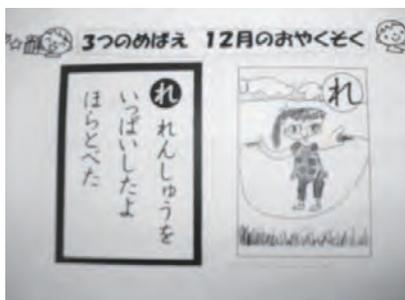
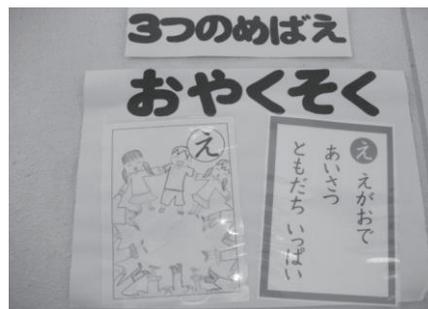
- ・川口市立幼稚園教育研究協議会（舟戸幼・南平幼）では、昨年度より研究テーマとして『幼児の発達や学びの連続性を踏まえた教育活動の在り方を求めて（子育ての目安「3つのめばえ」に視点をあてて）』を設定し、平成25年度は「3つのめばえ」の**興味・関心**、平成26年度は**他者とのかかわり**の内容について、育ちの姿を保育実践から明らかにし、効果的な環境の構成や教師の援助のあり方を改善し、日々の保育の質的向上を目指している。

所属所名	滑川町立滑川幼稚園
取組名（行事名）	園で取り組む「3つのめばえ」
参加対象者・数	年長4クラス・102名
実施時期・時間	平成26年4月から平成27年3月
活動場所等	年長組保育室
使用資料名	「3つのめばえ」カルタカレンダー

## 内 容

### 【年間目標】

- ・「えがおで あいさつ ともだちいっぱい」の絵札、読み札を園内4か所に掲示して、全学年で取り組む。保護者の皆さんにも周知し協力をお願いする。



### 【今月の目標】

- ・各月ごとに、年長4クラス に掲示して取り組む。また、学年便りに掲載し、家庭にも協力をお願いする。

### 【日めくりカレンダー】

- ・「にがてでも みんなでたべると おいしいよ」給食の前にもう一度確認し、また教師の言葉かけもあり、全員が完食することが多くなった。



### 【教師の確認】

- ・「3つのめばえ」のリーフレットを保育室に掲示している。日々の保育の中で園児の姿と照らし合わせて指導の確認ができるように、教師の意識を高める。

### 成果と課題

- ・今月のお約束は、園児の実態に応じて取り組みやすいものを選んできたので、幼児もイメージしやすく進んで取り組む姿があった。
- ・日めくりカレンダーは、文字に対して関心が高まっている時期なので言葉の意味に興味をもち楽しんでた。
- ・繰り返し視覚、聴覚に訴えることで意欲も高まり努力する姿が見られた。
- ・保護者にも知らせることで、同じ目標に向かい取り組めたので効果があった。

## 【「3つのめばえ」カルタやカレンダー、リーフレット等の活用】

生活の中に、カルタの言葉があふれている。



「3つのめばえ」について、幼稚園で身に付けてほしいこと、家庭で身に付けてほしいことの関連（リーフレット）が、保育室に掲示してあるので、教師と園を訪れた保護者が常に意識することができる。



所属所名	久喜市立栗橋幼稚園
取組名（行事名）	「3つのめばえ」カルタで遊ぼう
参加対象者・数	2年保育 5歳児（2クラス 各29名）計58名
実施時期・時間	平成27年 1月～2月
活動場所等	各保育室
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ
<p>内容</p> <p>《「3つのめばえ」カルタの活用》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページよりダウンロードしたカルタを、拡大コピーし、ラミネートして掲示している。幼稚園の廊下に掲示したものを、あいうえお順にたどりながら読んだり、「自分の名前」「あいす」「てつぼう」などクラスで決めた「ことば」の最初のひらがなをさがして楽しんだりしながら、カルタの言葉に触れる機会を増やした。保育室にも掲示し、いつでも見やすいようにした。</li> <li>・「すいどうのじゃぐちはしっかりしめようね」「ねるまえにちゃんとはみがきしてかな」など、身近な場面で生活習慣への意識がもてるように掲示した。</li> <li>・クラスみんなで4、5人ずつに分かれてカルタ取りを行った。ルールの確認は遊びながら少しずつ子供たちと決めていった。枚数が多く取れなくてしょんぼりする姿もみられるが、メンバーチェンジをしながら少しでも取ることができるようにした。</li> </ul>	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な遊びの場面でのトラブルでも、友達がカルタの言葉を使って「じゅんばんをまもるとなかよくあそべるね。」と、声をかける姿が見られるようになった。カルタはわかりやすい言葉が多いため、生活で気を付けることが子供に実感として伝わり、できていないことを自分自身でハッと振り返ることもできた。また、できることを認めることで、子供の気持ちにゆとりをもたせることもできた。</li> <li>・読み手になることを喜び、友達にわかるようはっきりと声に出して読もうと工夫する姿が見られた。友達と一緒にカルタ取りをする一体感や緊張感など様々な感情を感じながら、共通の体験を通してよりクラスでのつながりを深めている。</li> <li>・基本的な生活習慣について、カルタを利用しながら子供自身が意識して身に付けていけるように今後も取り組んでいきたい。</li> <li>・保育参観などを活用し、保護者と一緒に楽しみながら家庭との連携を深めるきっかけとしたい。</li> </ul>

友達とカルタ遊び



読み手も交代しながらやっている様子。  
「ゆっくり、はっきりよむからね。」



「今日の合言葉は、あいすだよ。」  
「どこにあるかな。探してきてね。」

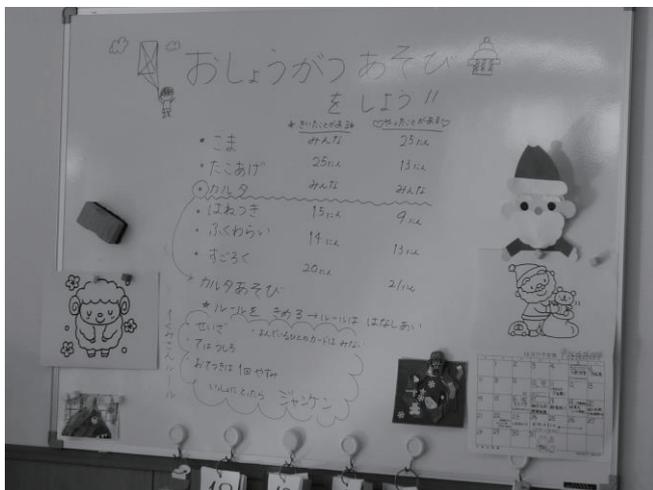
保育室に掲示し、いつでも見たり  
読んだりできるようにしている。

所属所名	牛島学園 牛島幼稚園（春日部市）
取組名（行事名）	カルタ遊び
参加対象者・数	5歳児 4クラス 計111名
実施時期・時間	平成26年12月18日（木）
活動場所等	保育室
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ
<p>内容</p> <p>（目的）＊各クラスの目的</p> <p>きり1くみ ・子供たちが「3つのめばえ」カルタを通して集団遊びの楽しさや生活習慣などを考え、意識できるようにする。</p> <p>きり2くみ ・カルタ遊びを通して、「3つのめばえ」に興味をもち、内容を理解しながら取り組む。</p> <p>きり3くみ ・「3つのめばえ」に興味をもち、書かれている言葉の意味を知る。</p> <p>きり4くみ ・カルタを通して、生活習慣の見直しを行う。</p> <p>（ゲームの進行）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームに分かれて、進める。</li> <li>・読み手は担任、もしくは子供たちが行う。</li> <li>・読み終わる前に取ってもよい。</li> <li>・お手つきは、1回休み。</li> </ul> <p>（活用）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任が読み手の場合は、そのカルタの内容について子供たちに問いかけたり、その文字を一緒に書いたりする。</li> <li>・カルタの読み札を何枚か選び、内容について質問する。</li> <li>・カルタ遊びの前に「3つのめばえ」について話をする。また、子供たちと項目の中で、やっていることやできていないことを確認する。</li> </ul> <p>（その後）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1月に自由参加の行事の中で、子供と保護者でカルタ大会を行った。在園児のグループ、小学生のグループ、保護者のグループに分かれ、勝敗を競った。優勝者には、園作成のトロフィーを贈呈した。</li> </ul>	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カルタを行うことで遊びの種類が広がり、伝承遊びに興味をもつことができた。</li> <li>・カルタの中の言葉の意味について知ることができた。</li> <li>・カルタを楽しみながら、生活習慣をクラス全体で見直すことができた。</li> </ul>



## 【「3つのめばえ」カルタの活用】

お正月遊びの一つとして、「3つのめばえ」カルタを行う。



やったあ！  
取ったよ！

カルタをするときには、ござを敷いて行う。ござは軽いので、子供たちで準備も片付けもできる。

クラス全員でカルタをするときもあれば、やりたいと思う子供同士だけで遊ぶこともある。

右の写真では、絵を描いている子、ブロックで遊んでいる子も見えるが、カルタをやりたくなったら「入れて」と声をかけ、いっしょに仲よく遊ぶ。

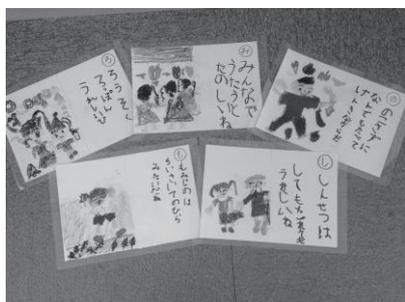


所属所名	学校法人武藤学園 大袋幼稚園 (越谷市)
取組名	「3つのめばえ」カルタオリエンテーリング
参加対象者・数	年長 桜組 29名
実地時期・時間	平成26年11月11日 (火)
活動場所等	幼稚園園庭
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ
<p>内容</p> <h2>1 めばえカルタの活用</h2> <p>カルタの言葉や内容に興味をもち、身近なものとして活用できるようにゲームを考え、繰り返し遊びの中に取り入れた。</p> <p><b>【めばえカルタオリエンテーリング】</b></p> <p>《準備》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*3つのめばえカルタを子供たちが手作りする。遊びに使えるようにカードをラミネートする。</li> <li>*オリエンテーリングのスタンプラリー表を作る</li> </ul> <p>《ルール》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*3人1グループになって、遊具にカルタカードをランダムにつける。</li> <li>*スタンプラリー表に書いてある文字のカルタカードを3人で探し、シールを貼る。</li> <li>*全部探せたら、3人でカルタの読み札を声に出して読み合わせをする。</li> </ul> <p>《子供たちの様子》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*グループ3人で協力し合いながら楽しくカードを探し、見つけると声を合わせてカードに書いてある文字札を読んでいた。このオリエンテーリングから、カルタの内容を理解し園生活の会話の中でも口ずさむ姿がみられるようになった。</li> </ul> <p><b>【朝の活動でカルタを読み上げる】</b></p> <p>1週間ごとにカルタを一つ選んで毎日皆で声を出して読み上げている。年少・年中にも自然にカルタの内容の理解が深まっている。</p> <p><b>【毎週保護者に配布する保育予定表にカルタを載せる】</b></p> <p>家庭に「3つのめばえ」カルタを知らせることによって、親子で意識が深まっている。</p> <h2>2 近隣の小学校との交流会</h2> <p>小学校との連携を深めるため、近隣の2校と交流会をもっている。2年前より、交流会の事前には一年担任全員と年長担任7名が意見交換会を行い親睦も深めている。</p> <p>まず、大袋小学校で「みんなともだち集会」を実施し、昔の遊びを通して交流を深めた。今年はその中に「3つのめばえ」カルタを加わえて、1年生と一緒にカルタ取りを行った。子供たちはカルタ取りに親しみをもっていたので、小学生に負けないくらいがんばっていた。</p> <p>次に、千間台小学校で交流会を行った。「もうすぐ1年生の会」と題して1年生が年長の子供たちとペアになって、ランドセルの背負い方、教科書などのしまい方、文字の書き方、計算の仕方、掃除や給食についてなど細かく教えてくれた。</p> <p>入学に不安を感じていた子供たちも安心し、早く小学生になりたいと小学校への期待を高めていた。</p>	
<p><b>成果と課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カルタ遊びを通して子供たちが「3つのめばえ」のカルタを暗記して、内容を理解し、手洗いうがい等を生活にいかしている姿が見られる。</li> <li>・楽しい雰囲気の中で小学生と交流がもてたので小学校へ進学する期待が高まった。</li> <li>・カルタを毎週保護者に知らせることで、保護者にも子育ての目安「3つのめばえ」に関心をもってもらうことができた。</li> <li>・今後もいろいろな工夫を加えて、継続してカルタを利用していきたい。</li> </ul>	

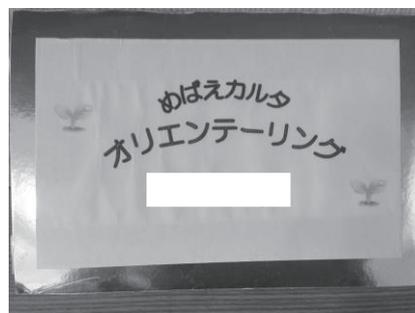
## 【めばえカルタオリエンテーリング】

《準備》

\*カルタカードを子供たちが手作りする



\*スタンプラリーを作る



《スタンプラリーにかいてある文字のカルタカードを3人でさがす》



この下に  
カードがあ  
るよ!!



見つけたカル  
タを大きな  
声で読んでみ  
ようね。



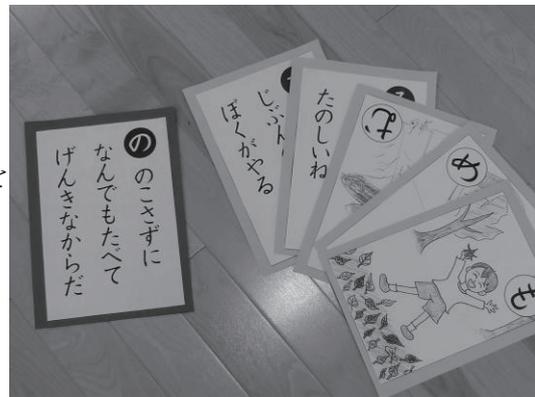
所属所名	東岩槻幼稚園（さいたま市）
取組名（行事名）	日常のカルタの活用とカルタ大会
参加対象者・数	年少児 70名 年中児88名 年長児 83名
実施時期・時間	平成26年4月～
活動場所等	各教室と2階ホール
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ

内容

・「3つのめばえ」カルタをB5サイズに拡大コピーし、毎日、年少児から年長児までの全クラスで、朝の会の際、先生が絵札や読み札を子供たちに見せ、みんなで読み上げるようにしている。また、カルタの内容についても、その都度、子供たちに説明を行っている。



・年長児では、室内遊びの際、カルタ遊びをする子供たちの姿も多く見られ、学年単位では、年に数回、「カルタ大会」を実施している。



成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日繰り返し、みんなでカルタを読み上げることで、文字に興味や関心を持ち、年少児でも文字が読めるようになってきた。</li> <li>・カルタをとおして、子育ての目安「3つのめばえ」について、子供たちにわかりやすく伝えることができている。</li> <li>・今後は、カルタ大会のやり方を工夫し、さらに子供たちがカルタに興味をもって遊べるようにしていきたい。</li> </ul>
-------	---

## 「3つのめばえ」カルタの活用】

学年に応じて、提示の仕方、活用方法を変えている。



年少クラスでは、絵を見せながら。



年中クラスになると、読み札と合わせて。



優勝者  
です！  
拍手！！

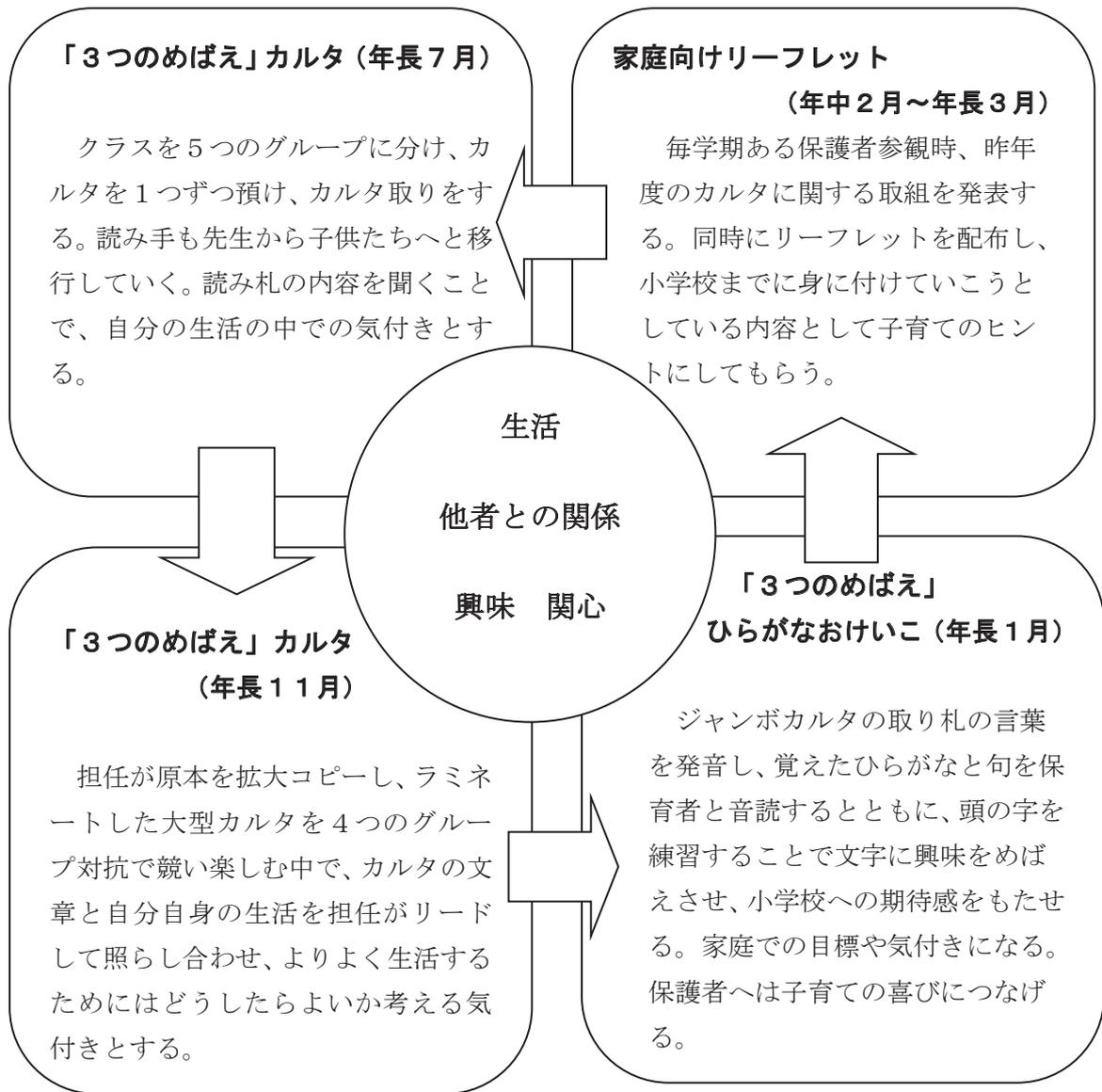
保護者のよく見える場所に「3つのめばえ」家庭向けリーフレットを掲示している。

年長クラスでは、大きくしたカルタも使いながら、カルタ大会を行う。



所属所名	神戸幼稚園（さいたま市）
取組名（行事名）	保護者会・カルタ会・硬筆おけいこ
参加対象者・数	保護者70名 年長児35名
実施時期・時間	平成26年2月～平成27年3月
活動場所等	園ホール
使用資料名	保護者向けリーフレット、「3つのめばえ」カルタ

内容と展開



成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校を視野に入れたしつけや生活について、子供と保護者と園が一体化して考えるきっかけになった。</li> <li>・カルタをとおして保護者に幼児の姿の成長を伝えて、子育ての楽しさが共感できた。</li> <li>・今後も意識的に園と家庭とで取組を継続していくことが必要となる。</li> </ul>
-------	---

## 【「3つのめばえ」カルタ大会】



「先生が読み札を読みま  
すよ。しっかり聞いてか  
らスタートしてね。」



「取った札を発表しま  
す。さん、はい！」

「優勝、おめでとう！」



## 【「3つのめばえ」ひらがなおけいこ】



お昼ご飯を食べた後、カルタが始まる。

所属所名	学校法人 熊谷学園 さかえ幼稚園（熊谷市）
取組名（行事名）	「3つのめばえ」新春かるた取り大会
参加対象者・数	年長児60名
実施時期・時間	平成27年1月16日（金） 10:30～12:00
活動場所等	おゆうぎ室
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ 家庭向けパンフレット・リーフレット
<p>当園では、箏曲「春の海」を聞きながら、「新春かるた取り大会」を行うことが、1月恒例の行事となっている。年長組3クラス（ばら・ふじ・きく）60名がおゆうぎ室に集合し、園長先生の話のあと、かるた取りが始まった。尚、今年度から、「3つのめばえ」カルタを採用した。各組、男・女に分かれ、さらに、A・Bチームの計12グループに分かれて対戦したので、一グループは約5人であった。主任が読み上げ、6グループが一斉に取り合うスタイルを取り、上位1位・2位を表彰者とした。練習の段階から熱が入り、遊びというよりスポーツという面もあった。「かるた取り」は、ルールを守る、文字や数の多少に関心をもつ、自分の番まで待つ態度などが、遊びながら自然と身に付く遊びだどつくづく感じた。</p> <p style="text-align: center;">《家庭向けパンフレット・リーフレットの活用》</p> <p>小学校入学までに身に付けてほしい行動や親子の関わりについて、代表者に話しをするとともに、家庭向けパンフレットを保護者に配布した。</p>	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「3つのめばえ」カルタを繰り返し活用したことで、子供たちは遊びながら自然と文を覚え、内容が身近なものになった。</li> <li>・絵だけではなく、文字、数字にも関心をもち、読もうとする意欲が感じられた。</li> <li>・保護者へパンフレットを配布したことで、生活面、他者との関係など、生きる力を育てる興味・関心が高まった。</li> </ul>